

横浜音祭り2022の開催報告について

1 開催概要

- (1) 会期：令和4年9月17日（土）～11月6日（日）（コア期間51日間）
 （プレ期間5月1日（日）～9月16日（金）、ポスト期間11月7日（月）～11月27日（日））
- (2) 会場：横浜市内全域（横浜の“街”そのものが舞台）
- (3) ジャンル：クラシック、ジャズ、ポップス、日本伝統音楽などオールジャンル
- (4) ディレクター：新井鷗子
- (5) プログラム数：321（うち主催75、共催76、パートナー事業170）
- (6) 来場者数（11月30日時点での集計）

	プログラム数	来場者数	
主催	75	59,524人	
共催	76	583,299人	区民まつり除く 区民まつりのみ
		142,095人	
		441,204人	
合計	151	642,823人	

※経済波及効果、市民認知率、パブリシティ効果については、現在集計中です。別途報告します

2 主なプログラム

(1) 市民参加プログラム

ア 街に広がる音プロジェクト

週末を中心に、横浜を象徴する商業施設や公園、ショッピングストリートなどの人々で賑わうオープンスペースで、プロ・アマ、年齢、ジェンダー、障害の有無を越えて、誰もが楽しめる観覧無料のストリートライブを実施。また、コートジボワール等の大使館の協力を得て、国際連携ステージを実施。

開催日 9月17日（土）～11月13日（日）

会場 13会場 26ステージ

出演者数 市民アーティスト131組 2,577人、ゲストアーティスト28組 215人

来場者数 46,630人



YCC ゴスペルラヴァーズ
 Photo：大野隆介



オズワルド・コアメ（コートジボワール）
 Photo：大野隆介

(2) トップアーティストによるプログラム

ア 横浜音祭りライブ・ホップ!

「新横浜－横浜－関内」のライブハウスが連携し、共通チケットでライブハウス巡りが楽しめる横浜初のイベントを開催。

開催日 9月17日(土)、18日(日)
会場 新横浜、横浜、関内のライブハウス
(10会場)
出演 ポップスアーティスト約80組
来場者数 1,163人(2日間合計)



横浜少女歌劇団
(会場：横浜みなとみらいブロンテ)

イ 横浜音祭りライブ・ホップ! 特別公演

オープニングを記念し、メジャーポップスアーティストによる話題性のあるコンサートを開催。

開催日 9月17日(土)、18日(日)、
19日(月・祝)、21日(水)
会場 Billboard Live YOKOHAMA、
KT Zepp Yokohama
出演 モノノクル、Kan Sano、coba、
Original Love、さかいゆう
来場者数 1,354人



Original Love
Photo: 大野隆介

ウ 横浜音祭り2022クロージングコンサート 反田恭平&Japan National Orchestra

ショパン国際ピアノコンクールで第2位入賞の反田恭平と、Japan National Orchestraによるコンサートを開催。

開催日 11月6日(日)
会場 横浜みなとみらいホール 大ホール
出演 反田恭平
Japan National Orchestra
来場者数 1,875人



反田恭平
Photo: 大野隆介

エ 横浜 18 区コンサート

市内全 18 区の身近な施設において、横浜ゆかりの実力派アーティストが演奏するコンサートを開催。

開催日 6月～10月（計18回）
会場 各区公会堂、区民文化センター等
出演 毛利文香、周防亮介、大江馨、
小林海都、山根一仁、阪田知樹、
石田泰尚、津田裕也、藤木大地、
神奈川フィルハーモニー管弦楽
団メンバーほか

来場者数 4,638 人



(左)山根一仁 (右)阪田知樹
Photo:藤本史昭

オ 横浜みなとみらいホールリニューアル記念事業 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

横浜みなとみらいホールの再開を記念し、2022 年度より神奈川フィルハーモニー管弦楽団の音楽監督に就任した沼尻竜典が指揮する R. シュトラウスの「アルプス交響曲」を披露。

開催日 10月29日（土）
会場 横浜みなとみらいホール大ホール
出演 沼尻竜典、
神奈川フィルハーモニー管弦楽団

来場者数 1,332 人



神奈川フィルハーモニー管弦楽団
Photo:藤本史昭

カ ヨコハマ・ポップス・オーケストラ 2022

ジャズ作曲家の挟間美帆に、横浜 JAZZ 協会が作曲を委嘱した「ベイ・プロムナード」を世界初演。

開催日 10月30日（日）
会場 横浜みなとみらいホール 大ホール
出演 沼尻竜典、ヨコハマ・ポップス・
オーケストラ、椎名豊、井上陽介、
ジーン・ジャクソン、類家心平

来場者数 1,273 人



ヨコハマ・ポップス・オーケストラ
(神奈川フィルハーモニー管弦楽団)
Photo:藤本史昭

(3) 次世代育成・インクルージョンプログラム

ア 横浜市消防音楽隊による中学校吹奏楽部 ワークショップ&演奏会

横浜市消防音楽隊が市内中学校の吹奏楽部を訪問して演奏指導を実施。「街に広がる音プロジェクト」での横浜市消防音楽隊との共演や、「須川展也プロデュース トルヴェール・クワルテット with 横浜市消防音楽隊」のプレコンサートへの出演で、成果を披露。

開催日 6月～10月(一般公開なし)

会場 市内中学校

参加者数 14校 587人



中学校吹奏楽部ワークショップ

イ 須川展也プロデュース

トルヴェール・クワルテット with 横浜市消防音楽隊

日本のクラシカル・サクソフォン界の第一人者、須川展也がプロデュースする吹奏楽コンサートを開催。プレコンサートには、横浜市消防音楽隊のワークショップを受講した市内中学校の吹奏楽部が出演。

開催日 10月1日(土)

会場 関内ホール 大ホール

出演 トルヴェール・クワルテット、
小柳美奈子、横浜市消防音楽隊、
いずみ野中学校、上菅田中学校

来場者数 793人



トルヴェール・クワルテット、横浜市消防音楽隊
Photo: 菅原康太

ウ だれでもピアノ®を弾こう! in 横浜市役所 ~SYNC AI session~

自動伴奏機能がついた「だれでもピアノ®」の体験会と肢体不自由特別支援学校の子どもたちによる演奏会、AI技術を活用した人気ピアニストとの連弾企画を実施。

また、会場に来ることが困難な子どもたちも参加できる出張体験会を実施。

開催日 9月25日(日)、26日(月)

会場 横浜市役所アトリウム

参加者数 107人



Photo: 大野隆介

エ 0歳からのコンサート

0歳からの未就学児とそのご家族が、本格的なクラシック音楽を気軽に楽しめるコンサートを開催。

開催日 10月14日(金)
会場 みどりアートパーク ホール
(緑区民文化センター)
出演 成田達輝、萩原麻未
来場者数 544人



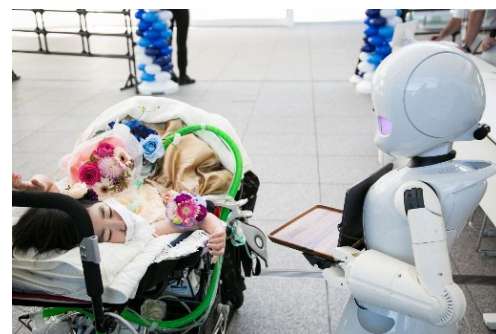
(左) 成田達輝 (右) 萩原麻未
Photo: 大野隆介

オ OriHime®プロジェクト

分身ロボット OriHime(オリヒメ)を活用し、障害や病気により外出することが困難な方が、会場での案内係・インタビュアーとしてフェスティバルに参加。

参加者数 32人
(鑑賞支援 14人、体験支援 18人)
会場での案内等活用事例

- ・だれでもピアノ®を弾こう! in 横浜市役所
~SYNC AI session~
- ・街に広がる音プロジェクト ほか



OriHime®

(4) 民間との連携プログラム

ア メタバースを活用した公演の配信

ぴあ株式会社と連携し、同社が提供するバーチャル空間「NeoMe (ネオミー)」上で、「街に広がる音プロジェクト」の4公演を配信。

期間 11月26日(土)~12月4日(日)
公演 加藤礼愛、レ・フレール、LEO、
ハマの JACK



NeoMe

イ クイーンズスクエア横浜ストリートピアノ

クイーンズスクエア横浜の開業25周年を記念し、クイーンズスクエア横浜イベント実行委員会と連携してストリートピアノを設置。プロ、アマ問わず街中でピアノ演奏を楽しめる環境を創出。

期間 8月16日(火)~11月6日(日)
会場 クイーンズスクエア横浜 地下1階
主催 クイーンズスクエア横浜イベント
実行委員会



クイーンズスクエア横浜
ストリートピアノ